

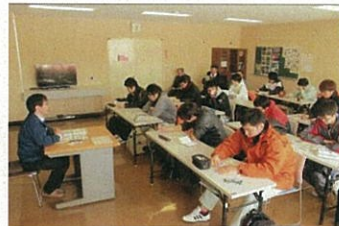
山形森林管理署 もがみ支署通信

県農林大学校生との意見交換会を実施！

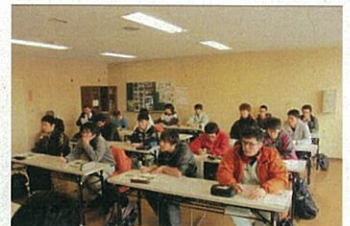
東北森林管理局と「やまがた森林(モリ)ノミクス」※に取り組む山形県は、昨年4月に「やまがた森林(モリ)ノミクスの推進に関する覚書」を締結しています。この覚書では、森林(モリ)ノミクスを推進するための一方策として、「**県立農林大学校を核とした人材の確保・育成の推進**」が掲げられています。

この覚書に基づく取組として、2月14日には、同校**林業経営学科の学生と当支署の若手職員との意見交換会**を行いました。

当日は、東北森林管理局の取組について紹介した後、学生からの質問に署の若手職員が回答する形で、**志望したきっかけやこれまでの業務で大変だったこと、最上地域の林業の活性化に向けた方策についてなど、幅広い視点から活発な質疑応答がなされました。**



東北森林管理局の取組を紹介



熱心に耳を傾けていました



学生からの質問



質問に答える若手職員

※「やまがた森林(モリ)ノミクス」：
山形県が平成25年11月に地域の豊かな森林資源を
林業振興や雇用創出に活かしていくために行った宣言。



松葉瀬部長による講演



講演の様子



多くの関係者が参加

項目	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年	2002年	2001年	2000年
国産材供給量 (千立米)	1,872	2,002	2,102	2,152	2,182	2,212	2,242	2,272	2,302	2,332	2,362	2,392	2,422	2,452	2,482	2,512	2,542
国産材生産量 (千立米)	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33
国産材消費量 (千立米)	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49	2.49
林業従事者数 (千人)	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77
国産材生産額 (億円)	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82
国産材消費額 (億円)	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54
国産材生産単価 (円)	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812
国産材消費単価 (円)	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21

講演の内容 (抜粋)

局・山形大学農学部 公開講座を開催！

東北森林管理局では、平成23年12月に、**山形大学農学部と森林・林業の再生や地域振興の推進**に向けた「**連携と協力に関する協定書**」を締結し、フィールドの提供や公開講座の開催等を行っています。

今年度は、2月3日に、**山形大学農学部(鶴岡市)**において、東北森林管理局の松葉瀬森林整備部長が「**これからの森林・林業について**」をテーマに講演を行いました。

当日は、**学生や地域の林業・木材産業関係者**などが多数参加し、松葉瀬部長の講演に熱心に耳を傾けていました。

平成29年度事業の準備を進めています

現在、最上支署では平成29年度に実施する各種事業の調整・確定作業を行っています。

来年度も、最上支署では、**公益重視の管理経営の推進や森林・林業の再生への貢献**などに積極的に取り組んでいきます。特に、平成29年度には、**実用段階に到達した先駆的な低コスト手法であるコンテナ苗を用いた伐採と造林の一括発注(一貫作業システム)**に、一層積極的に取り組むこととして、準備を進めています。



山形森林管理署 最上支署

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11



国民の森林・国固有林